

テーマ I 防災体制の強化

推進：自主防災会・自治会連合会／環衛連 船木支部

1 防災体制の強化(先ずは、安全避難です!!)

(1) 大雨洪水・土砂災害関連事項

・2回/7月・9月警戒レベル3、4発令
：緊急避難所開設 避難者数4人(3世帯)

課題：各自治会の避難弱者フォロー体制

(2) 防災備品の充実(避難所開設訓練)

- ①指定緊急避難場所の船木小体育館に防災備品倉庫を新設(R5年4月予定)
- ②避難所用ワンタッチテント(ファミリー10張・個人20張)を船木ふれあいセンター/船木小学校に配備する
- ③携帯トイレ(60セット)…県補助金活用

[①②は、エクセリオジャパン(株)より贈呈を受ける：R5年4月予定]



防災備品倉庫



テント



防災スピーカー

(3) 緊急連絡通報訓練(5月22日(日)実施)

船木自主防災会役員→各自治会自主防災委員は通報訓練OKレベル(ふれあいセンター)

課題：各自治会毎の連絡網構築状況

(4) 防災屋外スピーカー(R3年3月試験放送で北在/西在が聞こえない)

- ①防災メール加入啓発(防災固定電話サービスも申込み可)
- ②防災ラジオ：要援護者・施設に配布済・有償(2,000円)配布は継続準備中

(5) 有帆川河川敷立ち木伐採/連絡道清掃

- ①山口県宇部土木建築事務所の指示により宗方井堰～上西山橋～西山橋～苜の木井堰間の河川敷立ち木伐採はR3年12月～R4年5月で完了



次年度情報：県土木より補正予算で浚渫が可能となった

- ②環衛連/有帆川をきれいにしよう会連絡道清掃：6月95名・9月90名参加

2 防災講演会・研修会・訓練等

(1) 救急救命講習会 宇部西消防署楠出張所

6月11日(土)町1ブロック 18日(土)町2ブロックで計15名参加

(2) 防災研修会 堂城ヶ丘自治会 徳永会長「自治会に於ける防災活動」

7月2日(土)37名参加

(3) 防災講演会 下関地方气象台 佐久間気象情報官

「近年の災害」「避難情報収集」「キキクル活用」

11月26日(土) 36名参加

(4) 大野自治会避難訓練 11月20日(月)23名参加

自治会集会所～瑞松庵まで徒歩避難「防災に備える」：ふれあいセンター大迫館長

(5) 「山根川水系水害対策協議会」関連進捗状況

①緊急時の「自治会土のう置場」の設置について

中市80袋・裏町100袋・一沖110袋・上田町35袋作成訓練/設置完了
※7月豪雨時裏町・一沖は設置したが、下流の上田町は高齢につき予防設置できなかった。



土のうづくり

中市：鈴尾自治会長宅

課題：高齢者が多く緊急時の土のう活用について協議が必要

②一沖市道側溝の浚渫 道路整備課手配 11月14～16日実施 約80m区間 = 20～30cm浚渫完了 =

課題：豪雨時の効果検証(水位低下)

③新幹線下～大野井堰～有帆川までの1.4kmの浚渫(R3,4年市政懇談会で要望)

課題：県土木よりR5年度予算化の回答(進展確認)
/R6年12月稼働予定のメガソーラ(船木ゴルフ場跡)調整池の妥当性注視

④上流域(裏町～中市～一沖～上田町)の越水による水害対策 (R3年市政懇談会等で要望)

課題：県土木より山根川側道に道路溝新設を検討している(進捗注視)

(6) 防火意識の啓発(高齢者見守り強化共通テーマ)

- ①緊急火災指導(訪問)…1件 ※個人宅訪問時必要と判断した
- ②住宅用火災警報器100個設置…県補助金活用

(7) 中学校に「防災部：仮称」の創設提案(R4年度市政懇談会)

テーマⅡ 高齢者の見守り強化

推進：地域支え合い会議

〔コミュニティ推進協議会、自治連、民生委員、市社協、老人クラブ、福祉委員、北部西高齢者総合相談センター、ふれあいセンター、支援チーム〕

1 見守り体制構築

目標：孤独死ゼロ(長く発見されない)

H26	-	4件/155人 (2.58%)	
H27	-	1件/155人 (0.65%)	
H28	-	〈施策スタート〉	実績0件
H29	-	半減 (1.3%)	//
H30	-	0件	//
?	?	//	//
R3	-	0件	//
R4	-	0件/151人	(//)

※分母は独居高齢者世帯数

認知症行方不明者ゼロ(発見されない)

※宇部警察署管内件数

R1 (1~12月)	40件/192件
R2 (1~12月)	40件/196件
R3 (1~12月)	47件/142件
R4 (1~12月)	(件/ 件)

宇部署生活安全課と調整中

船木駐在所24H以内に発見されている

※分子：認知症関連 分母：搜索願受案件数

(4) 認知症サポーター養成講座／船木あったか見守り活動情報交換会

- ①認知所SOS模擬訓練：8月27日(土)(自治会長・福祉委員・民生委員・一般)計46名参加
- ②船木あったか見守り活動情報交換会/認知症サポーター養成講座：11月19日(土)(船木駐在所木村巡查部長・事業所6社・自治会・福祉委員・民生委員・一般)計38名参加

課題：船木あったか見守り情報交換会参加の事業者様より開催日は平日の方が出席しやすい声あり

(5) 高齢者世帯の防火指導

- ①緊急火災対応指導訪問1件(宇部西消防署)
- ②住宅用火災警報器の設置キャンペーンを自治連で推進し100個設置(全世帯対象)

2 健康づくりプランの実績

活動方針：健康プランの目標は健康寿命の延伸であるが各地区別の算出ができない為、目標は「(1)がん検診・特定検診の受診率向上」による早期発見～早期処置「(2)健康づくりの場の提供と参加率向上」を管理項目として推進する。

①がん検診・特定検診・後期高齢者健康診査受診率

単位：%

	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がん	特定検診	後期高齢者検診
R3年度目標	22.3	27.2	27.4	13	13.9	27.6	-
実績	18	26.7	23.2	13.8	14.7	27.6	40.4

コロナ禍の影響を受け、令和3年度実績は、乳がん検診を除き、受診率は下がる結果となった。

R3年実績 (R4年実績は6月頃)

②健康づくりへの取り組み実績

単位：人

	ふれあい運動会	ふれあい球技大会	船木宿健康ウォーキング	健康民謡教室
R4年度目標	270	90	200	470/6回
実績	220	70	77	※763/8回

R2年、3年はコロナ禍で中止が続く、R4年度は参加者が減少したが、感染対策を講じて開催ができた。

(3) 施策取組み

	〈目標〉	〈実績〉	※扶老会3回含む
・あったかだより	5回/年	5回/年	
・サロン/福祉交流会等啓発活動	7か所	6か所	
・ふれあいセンターに健康づくりコーナー設置(H29設置)	-	乳がん検診啓発(10月)	
・はつらつ健幸ポイント加入	(令和2年まで40名)	45名(市平均に対し1/2レベル地区で22位)	

課題 ①「後期高齢者健康診査」「はつらつ健幸ポイント事業への登録促進」を管理項目に加える。
② コロナ禍による行動制限等もあり各受診率/健康づくり参加率は大幅に低下した。当面R元年レベルに早く戻れる様推進する必要がある。

3 新規テーマ

「有償助け合いサービスの立上げ」は継続テーマとして推進する

(1) 各自治会での『ゆるやかな見守り体制』構築 (進捗約68%：R元年7月調査)

- ①毎年の福祉委員交流会で活動要請
(楠地区社協主催：7月9日(土)福祉委員・自治会長・民生委員48名参加)
- ②本年度より「福祉委員活動ファイル」を使い各自治会の引継ぎに活用し福祉委員の役割を継承する
- ③「福祉委員だより」手渡し活動/ふくし連絡票による改善活動の継続

(2) 各事業者様の協力による『船木あったか見守りネットワーク』の拡充

- ①本年度より楠中学校生徒会(生徒89名・教諭19名)参加
- ②参加事業者数は「宅配クック1・2・3」が加わり67社(事業統合/事業撤退 各1社)

(3) 高齢者の見守り精度UP (県補助ICT活用テーマ)

- ①R3年度見守りツール促進キャンペーン(ハローライト)終了に伴い「宇部市安心コールサービス+安否確認センサー」への切替が4件 ハローライト継続が1件となる
- ②R4年度見守りツール促進キャンペーン(アルインコ見守り定期便)展開中
・あったかだよりVol.31で全戸に案内した(R5年1月号)
・民生委員への協力要請(R5年1月4日)

〈宇部市安心コールサービス・安否確認センサー設置数〉

	R3年8月末	R3年1月	R5年2月
安心コールサービス	10 (6.6%)	11	15 (10%)
安否確認センサー	1 (0.7%)	4	8 (5.3%)



Q救ちゃん



安心コールサービス

宇部市設置状況(設置数/独居高齢者世帯)
宇部安心コールサービス 969/7669 = 12.6%
安否確認センサー 179/7669 = 2.3%
船木Q救ちゃん設置数 約235個(R5.2)

- 課題 ① 独居高齢者世帯が宇部市で7,669/79,978(世帯)と全世帯数の10%に近づいており見守りセンサー設置補助(上限2万円)をR4年度市政懇談会で要望した→安否確認センサー無償化方針
② 認知症GPS補助金(上限2万円)の仕組みがある事の啓発が必要
③ 「認知症見守りネットワーク」を主要道路に添って構築する…次年度テーマ

テーマⅢ 子育て支援強化

推進：子育て支援プロジェクト

コミュニティ推進協議会、自治連、ふれあい運動推進委員会、子ども会、子ども委員会、PTA、学校運営協議会、社会教育推進委員会、地域学校協働活動推進員、ふれあいセンター、支援チーム

3/4

1 子育て支援

(1) 子ども会、子ども委員会からの地域要望に対応する

- ①子ども会（子ども会加入率46%：59/127 ※市平均15.6%）
- ・廃品回収：10月29日(土) コロナ禍で3年ぶりに復活（その他の行事はコロナ禍で中止）
 - ・飛び出し注意看板は子ども会が作成しふれあい運動推進委員会が設置…次年度推進

課題：子ども神輿・御神宝・巫女 最大46名の対応ができない(R5.4月総代会で打上げ)

②子ども委員会「学び舎ふなき」10回開催（延べ433名参加 ※前年度283名 53%UP）

実施日	事業内容	地域講師	実施日	事業内容	地域講師
1 4月16日	里山散策とたけのこ探し	林業研究会	6 11月20日	農業体験(いも掘り)&豚汁づくり	邑岡会長
2 5月29日	アウトドア体験 農業体験&デイキャンプ	邑岡会長	7 12月25日	ミニ門松をつくって 新年を祝おう!	中城達之
3 7月24日	つくってあそぼう!わくわく 工作教室	和田嘉之	8 2月12日	子ども正月遊び (子ども食堂と合同実施)	田村敦義
4 9月24日	お寺体験 座禅&流しそうめん	田村敦義 瑞松庵 藤村住職	9 2月25日	船木宿健康ウォーキング (コミュニティと合同実施)	—
5 10月22日	絵画教室	新山登(UOQ)	10 3月11日	おかしをつくってみよう!	邑岡育音

課題：参加者の更なる拡大/運営スタッフ(保護者等)補充

(2) 学校・学校運営協議会・PTAからの地域要望に対応する

※教育活動支援ボランティア登録(R3.4立ち上げ)34名登録

- ①小学校(地域学校協働活動含む)
- ・清掃作業(グラウンド含む)：学校運営協議会・地域団体・ボランティア計8名(5月)
 - ・船木小唄の伝承(運動会での総おどり)：健康民謡教室メンバー(5月)
 - ・児童発「Clean Mission in my Town」
5・6年生48名 担任・地域ボランティア・保護者等36名 計84名(7月)
 - ・まちたんけん(2年生)：7名(11月)
 - ・持久走大会交通整理：11名(11月)
- ②中学校(地域学校協働活動含む)
- ・「船木あったか見守りネットワーク」楠中生徒会本年度より加入
 - ・清掃作業(グラウンド含む)：コロナで地域は中止(8月)
 - ・千林石石畳清掃(楠中We Love KUSUNOKIプロジェクト)24名(教諭含む)
 - ・ふれあいセンター門松づくり：楠中生徒会9名(教諭含む)

課題：地域発技術現場講座 (例)船木大橋架け換え現場…次年度テーマ

2 ふれあい運動推進委員会関連

(1) 通学路の安全対策

- ①「通学路安全マップ」の検証
西在地区に「子ども110番の家の旗」5か所新規設置(小野3・大野2)計41か所
- ②市道下田町～西山線
西山集会所グラウンド周辺除草作業実施(7月)…次年度も継続
- ③市道下田町～西山線
西山集会所グラウンド周辺～学校
門間にグリーンベルト新設R5.1月



- ④「見守り運動実施中」のぼり旗
1日/月→1週間/月として啓発向上(継続中)

(2) 街頭補導活動…今年度楠商工会「ふるさと土曜夏祭り」中止となり未実施

課題：ふれあい運動推進員の若手任用/年齢への上限70才→75才への要求

3 新規テーマ・その他

(1) 「チャレンジ船木塾」

- ①ベルマーク整理(ふれあいセンターで継続中)
- ②丸つけ実績 (6,423枚 3/14現在)

課題：丸つけスタッフ補充



(2) 船木小学校児童による岡崎八幡宮秋季大祭時琴演奏奉納(保護者含め32名)

課題：「琴演奏奉納」継続時のルール



(3) 卒業生にフラワーアレンジメント(船木小5年生)

まちづくりサークル(旧楠生活学校)伊藤さん他3名

(4) 大木森住吉神社の駐車場入口 付近のコンクリート側溝蓋一部落下

- ①3か所に反射板設置
②白線ペイント塗り直し
- R4年6月
道路整備課



1 活性化懇話会活動

(1) 史跡：千林尼石畳の清掃・整備

- ・1回目：6月 8日(水)
老人クラブ・地域含む 14名参加
- ・2回目：10月22日(土)
楠中生徒会(教諭含む)24名 計34名参加



・竹やぶ・立木伐採作業：5月7日(土)・10月26日(水)実施(県補助金活用)

(2) 船木そばづくり体験

- ①収穫量 15kg
- ②「そば打ちイベント」はコロナで中止とした
メンバーそば打ち研修：2月17日

(3) 史跡：千林尼石畳ウォーキングはコロナで中止した…

次年度再度計画

(4) その他

- ①ふれあいセンター門松づくり/子ども委員会ミニ門松づくり材料の支援
- ②つつじ・椿・あじさいの苗植栽/史跡等の勉強会…

次年度検討

2 まちづくりサークル活動(地域文化の伝承)

(1) 旧山陽街道船木宿散策 看板新作(県補助金活用)



設置場所

- ①岡崎八幡宮
- ②瑞松庵
- ③大木森住吉社
- ④旅人荷付場跡(予定)

(2) 先進地の視察・散策ガイド研修 10月27日防府市

3 関連事業等

- (1) うべの里アートフェスタ『船木の日』 主幹：北部地域振興課
10月30日(日)10:00～16:00 船木旧街道ほか 来場者数：約1000人
協力：船木の木(主に船木地区 町なかの皆様方)
(エールラポール・瑞松庵・邑岡農園・まちづくりサークル等)



(2) 支所跡地の活用について

緊急避難場所と「青空市場」「若者が遊び・学べるスペース」等
様々な機能を持つ屋根付きの場所としたい(R4年度 市政懇談会で要望)

<回答>

R2年度「船木エリアマネジメントプラン」立案。R3年度地域づくりグループ「船木の木」立ち上げ。このような人脈を活かして意見をいただき推進する。
R5年度総合センターに移転、R6年度解体を予定。(北部地域振興課)